

### 【研究テーマ】

救急外来における院内トリアージの現状と課題

|                |      |       |      |
|----------------|------|-------|------|
| 研究責任者：徳島県立三好病院 | 救急外来 | 技術主任  | 松浦暁子 |
| 共同研究者：徳島県立三好病院 | 救急外来 | 技術主任  | 伊達美絵 |
| 徳島県立三好病院       | 救急外来 | 技術主任  | 森永恵子 |
| 徳島県立三好病院       | 救急外来 | 副看護師長 | 室屋昌美 |
| 徳島県立三好病院       | 救急外来 | 看護師長  | 笠掛有里 |

### 【研究目的・意義】

救急外来では救急車で搬入された患者は、ウォークインで来院された患者よりも優先的に診療される。しかし、ウォークインで来院した患者でも、症状が悪化し急変する可能性があるため、看護師は来院するすべての患者に院内トリアージを実施し、緊急度の高い患者を優先的に診療に繋げる役割がある。院内トリアージ導入から10年を経過した当院のトリアージの現状分析を行なうことで、今後の課題を明らかにし、質の高いトリアージ実践に繋げる一助とする。

### 【研究方法および内容】

2023年4月~2024年3月に救急外来を受診した患者のうち、定期処置患者を除いた全例を対象として、トリアージ記録および電子カルテから情報を収集する。トリアージ結果、アンダートリアージ症例とその要因などについて単純集計を行い分析する。

### 【研究期間】

令和7年3月13日から令和7年4月

### 【研究対象者】

2023年4月~2024年3月に救急外来を受診した患者のうち、定期処置患者を除いた患者